

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	新産業クラスター事業	会計	一般会計	事業No.	509	施策順No.	13-020
		事業種別	政策・重点	予算科目	7-1-5-10-29		
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			課等名	工業課		
施策	13 地域内産業の多様な連携			事業期間	開始	14	終了

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	クラスター形成を目指す意志のある企業						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない	
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度		
		三遠南信クラスター推進会議南信州地域登録企業数(社)	63	68	72	43	43		
		航空宇宙プロジェクト参加企業数	25	25	28	28	28		
意図		成長性の高い産業分野(航空機産業等)のクラスターを形成することで、地域経済の安定成長をねらう。							
対象をどう変えるか		事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
		航空機部品の共同受注件数	11	38	60	60	63	60	A
		航空機部品出荷額(PJ分 多摩川精機を除く)(億円)	6.7	5.5	3.6	6	5.1	7	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	国内外への出展PR効果と民間航空機の新造機案件があり、共同受注件数が増加し、目標を達成することができた。								

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	<ul style="list-style-type: none"> 新産業分野の参入を目指す企業を中心にテーマ別プロジェクトの立ち上げと共同受注及び共同開発の活動を支援する。 企業OBによるコーディネーターを配置する。 航空宇宙産業クラスターの形成を目指し、航空機部品受注のために要求される課題解決に向けプロジェクト及び4つのワーキングチームの活動を重点的に支援する。 航空宇宙プロジェクト 参加企業28社 ワーキングチーム ①共同受注チーム②QMSチーム③ソフトチーム④加工チーム		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 航空宇宙産業クラスターの形成支援 (1)航空宇宙プロジェクト会議の開催 (2)ワーキングチーム活動の支援 (3)受注営業活動の支援 ア商談会 イ展示会 ウ企業訪問 (4)各種技術研修会の開催 (5)各種フォーラム・セミナーへの参加 2 環境産業クラスターの形成支援 (1)支援コーディネーターの配置 (2)環境講座の開催 (3)エコパイク研究会の立ち上げ	1 (1)PJ会議回数 (2)WT会議回数 (3)受注営業回数 (4)研修会開催回数 (5)セミナー等参加回数 2 研究会開催回数	1 (1) 6回 (2) 43回 (3) 20回 (4) 5回 (5) 6回 2 11回
23年度実施計画	1 航空宇宙産業クラスターの形成支援 (1)プロジェクトに対する活動を支援する。 (2)ワーキングチーム活動を支援する。 (3)国内外の航空機メーカー及びTier1・2企業を中心とする受注営業を支援する。 (4)各種研修会を開催する。(CAD/CAMセミナーほか) (5)各種フォーラム・シンポジウムの実施及び他地域への参加。 2 健康医療産業クラスターの形成に向けた体制づくりとテーマ別グループの立ち上げとその活動を支援する。 3 環境産業クラスターの形成に向けたコーディネーターを配置して、企業の省エネ対策、人材育成を支援する。	1 (1)PJ会議回数 (2)WT会議回数 (3)受注営業回数 (4)研修会開催回数 (5)セミナー等参加回数 2 研究会開催回数	1 (1) 6回 (2) 40回 (3) 15回 (4) 5回 (5) 5回 2 10回

3 事業コスト

事業費	特定財源	国庫支出金	22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	特定財源内訳、補足事項	緊急雇用創出事業
		県支出金	5,840	5,606	4,699		
		起債					
		その他					
	一般財源				1,000		
	計(A)		5,840	5,606	5,699		
		正規職員所要時間		1,000			
		臨時職員等所要時間		300			
		人件費計(B)		3,899			
		トータルコスト A+B		9,505			

4 事業に対する市民や議会の意見

<ul style="list-style-type: none"> 新たな経済活動の創出のために、特定団体との連携だけでなく、新しい発想を持った団体等との連携も模索されたい。(H20産業経済委員会 決算認定提言書) リニア中央新幹線や三遠南信自動車道の開通を踏まえ、首都圏や海外との交流を積極的に取り組まされたい。(H20 産業経済委員会より 決算認定提言書)

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	地域内産業が、多様な連携により新たな経済活動を創出する。	施策の成果指標又はムトス指標	海外チャレンジ事業による地場産品の新規商談成立商品数(品) 連携して取り組んでいる研究等の数(件)
この事務事業は施策の目的達成にどのよう に貢献しましたか	4年間の振り返り	・新産業分野への参入への取り組みが、厚みのある産業構造を形成し、若者に夢を与えるとともに、新たな雇用の確保に貢献することができた。		
	後期に向けた課題	・広域的なネットワークと観光・農業・商業・環境・危機管理等とのネットワークを強化して、様々な事業者が加わることにより、新たな産業育成につながることを期待できる。		
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫を してきましたか	4年間の振り返り	・専門家(企業OB)を増員して支援体制を強化したことで、多くの課題に対応することができ、着実な実績をあげることができた。		
	後期に向けた課題	・専門家の人件費については、国の補助金等により確保を行ってきた。しかし、24年度以降、国の補助金等による予算確保が厳しく、現在の支援体制を維持することが難しい。		
コストを削減するためにどのような工夫を してきましたか	4年間の振り返り	・主催事業等は最小限にして、広域ネットワークを活用して様々な事業に参加し、事務量と時間を短縮することができた。		
	後期に向けた課題	・広域で開催される事業については、効果的に事業を選択し、旅費等の抑制に努めたい。		
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	・航空宇宙クラスターでは、共同受注グループが各社年24万円を負担している。新たな産業を創出するためには、産官学金連携による支援が有効であった。		
	後期に向けた課題	・企業の自立化に対する意識の醸成をより高める必要がある。芽出しから事業化するためには、大きな投資が必要であり、特に金融機関と行政の連携と支援が不可欠である。		
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を發揮するために、行政はどのような働きかけをしてきましたか、又は、配慮してきましたか	4年間の振り返り	①地域内の中小企業は、テーマに応じて共同体をつくり、新産業創出に取り組んでいる。 ②行政は、企業が主体的に取り組めるように、企業OBを保有して支援体制を充実させながら、企業への情報収集機会の提供や広域的なネットワークを構築できる環境を整えている。		
	後期に向けた課題	・主体となる企業は、同業種のグループ構成だけでなく、幅広い分野の参画が必要である。行政は、企業が主体に取り組めるように、企業OBを保有して支援体制を充実させながら、企業への情報収集機会の提供と広域的なネットワークを構築できる環境を継続的に整えていきたい。		
全体を通じて	4年間の振り返り	・航空宇宙産業クラスター形成のため、コーディネーターの配置による支援体制の強化と広域ネットワークを活用しながら、様々な事業を展開し、企業の体質強化と安定的な経営に結びつくことができた。		
	後期に向けた課題	・航空宇宙産業の集積を更に加速するためには、当地域では対応できない技術を補完することが大きな課題であり、補完する企業誘致も同時に進めて行く必要がある。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	--	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------